

東日本大震災から9年を迎えるにあたって

東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、まもなく9年経とうとしています。今、あらためまして、この災害で亡くなられた方々に、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。また、今現在も不便な生活を強いられている方々が、一日でも早く元の生活に戻られるよう心よりお祈り申し上げます。そして、各地域で復興および地域振興にご尽力されている方々に深く敬意を表します。

生団連は「国民の生活・生命を守る」ことを使命とし、東日本大震災をきっかけに設立された産業界と消費者団体とが結束する日本で初めての国民団体です。設立当初より災害対策委員会（現在は新・災害対策委員会）を設置し、「大震災への備え事例集」の発行や、WEB ページ「ソナエラボ」で防災の情報を発信してまいりました。現在は「生団連災害支援スキーム」の構築を重点課題に掲げ、災害支援関連団体や企業のネットワーク拡大や、災害時想定支援物資リストの充実などに取り組んでおります。今後も、一般社団法人 Smart Supply Vision や特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン、一般社団法人ピースボート災害支援センターなど、実際に災害支援に取り組む団体を含む会員企業・団体とともに、災害時の「情報収集の体制」や「支援の仕組み」づくりをさらに強力的に推進してまいります。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、多くの国民にとって東日本大震災の被災地・被災者や「災害」「いのち」について記憶を新たにし、深く考える機会となっていた東日本大震災の周年追悼式が中止となりました。追悼式は中止となっても、いえ、だからこそ私たちは3月11日という日を迎え、あらためて東日本大震災を心に刻み、復興・防災・支援の仕組みづくりについて考えていかなければなりません。昨年6月には冊子「3.11 東日本大震災 ～今、改めて東日本大震災を総括する～」を発行いたしました。ぜひ今一度、皆様にもご共有いただければと思います。生団連は被災地の一日も早い完全復興を祈念しております。

《リンク》

- 大震災への備え事例集 https://www.seidanren.jp/pdf/shinsaisonae_b4.pdf
- ソナエラボ WEB ページ <https://www.seidanren.jp/sonaelabo/>
- 「3.11 東日本大震災 ～今、改めて東日本大震災を総括する～」デジタルブック
https://www.seidanren.jp/digitalbook/311_soukatsu/
- 一般社団法人 Smart Supply Vision <https://smart-supply.org/>
- 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン <https://peace-winds.org/>
- 一般社団法人ピースボート災害支援センター <https://pbv.or.jp/>

以上